



田人の心

2021年 12月 5日 (日)

発行者 (文責)

校長 愛川 政 弘



本日は、今年最後の授業参観にお越しいただきありがとうございます。コロナ禍にも負けず、友達との交流を通して学びを深めてきた、子ども達の成長の跡を感じていただければ幸いです。2学期は学校行事も多く、保護者の皆様には大変お世話になりました。来年も様々な場面で、田人小・中学校の挑戦を支えていただけますよう、よろしくお願いいたします。

「師走」でも走らない

陰暦12月を「師走」と言います。「師馳せ月」(しはせづき)から派生したものであり、この言葉の数ある語源説の中で、「師」とは「僧」であり、「師匠の僧がお経をあげるために東西を馳せる月」と解釈するのが最も有力なものと言われています。

また、「師」とは「教師」のことで、「学校の先生も忙しくて走り回る月」という説もあるようです。

もっとも最近の先生は、12月ばかりでなく1年中忙しいという感もありますが、確かに12月は、通常の授業や部活動などの指導に加え、学期末のテスト対応や通知表(中学校)などの成績に関する事務処理等々…。特に、中学校の第3学年担当は、高校入試に向けた進路関係の会議や関連事務など多忙感にあふれています。



しかし、本校の先生方は走りません。私たちが多忙感に追い回されて走っているのは、子ども達の落ち着いた学校生活に影響が現れてしまうからです。まして、田人小・中学校は少人数での教育。一人一人に深く関わることができる素晴らしい環境にあります。2学期も数々の教育活動を通して、子ども達の成長に感動し、喜びを共有する機会が数多くありました。確かに学期末のテスト等が終わると、子ども達の気持ちも緩みがちになります。これは人の心情としては、むしろ当然のことです。授業に身が入らなかつたり、思わぬ事故が発生したりするのもこの時期に起こりがちです。だからこそそのような時に、私たち教師までが走り回っているのは、子ども達の落ち着いた安定した学校生活は望めないことになってしまいます。忙しさに振り回されるのではなく、普段と変わらぬ姿で子ども達と接し、きめ細かく関わっていくことが大切です。そうすることで、子ども達の心の安定も図れるものと考えています。

年末・年始を控え、各ご家庭でもその準備のために忙しい時期をお過ごしになり、お子様たちと大掃除等、家庭での役割を果たしながら大きな節目を迎えます。このような時期こそ、落ち着いた中で一年を振り返り、新たな目標を立てさせたいものです。



防災備蓄倉庫が設置されました！



11月17日(水)に、第一体育館駐車場東側に「防災備蓄倉庫」が設置されました。まだ、倉庫だけが設置されたのですが、今後、災害時に活用できる物品が搬入される予定になっております。本校の体育館はいざという時には、田人ふれあい館に次ぐ二次的な避難場所になっているため、今回の整備につながったようです。内容物に関する詳細は、すべての物品が搬入されてから再度お知らせさせていただきます。何が起こるか分からない時代ですので、ご家庭での災害対策もこの機会にご確認を。

11月の出来事から

- 林業体験&なめこ栽培キットで収穫（小学5年～中学1年）【11月10日（水）】



田人林業研究会の方々を講師に、林業に関する学習を行いました。植樹や間伐など体を使って疑似体験をしながら、林業の仕事について理解を深めることができました。大学教授からは放射線に関する講話をいただいたり、なめこの栽培キットを一人一ついただき、収穫を体験したりできました。

- 救命救急講座（中学生全員）【11月12日（金）】



田人の分遣所の方々を講師にお招きし、中学生全員を対象とした救命救急講座を開催しました。家の中で起こりうる火災の原因やAEDの使用方法や心肺蘇生法など、数多くのことを学ぶことができました。



- 田人ひっそり市での田人ブランド米「希望の一粒」販売【11月20日（土）】



ほっこり祭が中止になり行われた「ひっそり市」。福島民報新聞でも紹介されましたが、子ども達全員で関わって育て上げた「希望の一粒」を完売しました。

- 修学旅行（中学2・3年生）【11月24日（水）～26日（金）】



コロナ禍のため実施が延期になっていた修学旅行に、無事行って参りました。ブリティッシュヒルズ～華厳の滝～日光で班別行動～那須ハイランドパーク等、予定した内容を満喫できました。

- 持久走記録会（小学生）【11月30日（火）】



快晴の空の下、小学生の持久走記録会を実施しました。応援に駆けつけていただきありがとうございました。全員が全力で自己記録に挑戦する真剣な姿が輝いていました。